FUYO LEASE

2018 年 11 月 27 日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長　辻田　泰徳
東京都千代田区神田三崎町 3-3-23

連結子会社楢葉大谷ソーラーによる太陽光発電所の商業運転開始について

芙蓉総合リース株式会社とシャープエネルギーソリューション株式会社が共同出資する合同会社楢葉大谷ソーラーは 2018 年 10 月 1 日に福島県双葉郡楢葉町で太陽光発電所の商業運転を開始しました。今回稼働した太陽光発電所の設置容量は約 23.9MW-dc(＊1)、年間予測発電量は約 2,490 万 kWh で、当社の太陽光発電事業としては本年 3 月に商業運転を開始した富岡杉内太陽光発電所に次ぐ規模となります。また、一般的な家庭の年間消費電力量に置き換えると約 6,900 世帯分(＊2)に相当します。

なお、本事業の必要資金の一部には本年 11 月に発行したグリーンボンドによる調達資金を充当します。



楢葉大谷太陽光発電所

事業会社	合同会社楢葉大谷ソーラー
発電所所在地	福島県双葉郡楢葉町
運転開始月	2018 年 10 月
出力規模（モジュール容量）	約 23.9MW-dc
年間予測発電量	約 2,490 万 kWh

（＊１）dc(direct current)、直流電流を指します。　　（＊２）一世帯当たり 3,600kWh で算出しています。

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において「エネルギー・環境」を戦略分野の一つと定め、太陽光発電事業の拡大や省エネ・脱炭素に資するインフラ・設備のリース・ファイナンス等を推進しております。特に、再生可能エネルギーの普及をはじめとした気候変動問題への取り組みは喫緊の課題と認識しており、国内の総合リース会社では初めての「ＲＥ１００」（＊3） 加盟企業になっています。今般の太陽光発電事業を通じ、再生可能エネルギーの普及に努め、気候変動問題への取り組みを更に推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（＊３）RE100 とは、「Renewable Energy 100%」の頭文字をとったもので、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる国際的な企業連合です。

以　上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社　コーポレートコミュニケーション室　(担当) 斎藤・渡邊
電話番号　０３（５２７５）８８９１　　ＵＲＬ　https://www.fgl.co.jp/